

道徳通信

第 4 号

令和3年 12月 1日 発行 発行人:群馬県立吉井高等学校 道徳教育推進委員会

創立記念式典および記念講演会が行われる

11月1日(月)創立記念式典が行われ、1,2年生は各教室(リモート)で、3年生は体育館(対面)で参加しました。第1回の入学式は校庭で行われ、新入生代表の宣誓した「明るく、正しく、清く、勉学に励む」という言葉が校訓の礎となったことなどを知りました。校長先生は式辞の中で「学校の成り立ちに思いをはせることで、多くの人たちの支えに感謝し、今後の学校生活に奮闘努力してほしい。歴史から学び、現在を見つめ直し、輝かしい未来に向かって力強くはばたいてほしい」と吉井高生にエールを送ってくださいました。

■「今日の自分は明日の自分」

創立記念式典において「今日の自分は未来の自分」と題して、株式会社群馬プロバスケットボールコミッション(群馬クレインサンダーズ)阿久澤毅代表取締役社長の記念講演が行われました。阿久澤さんの人生に何が起き、それをどう考え、進むべき道をどう選んできたかなどの様々なお話をしていただきました。「自分がどう考えどう選択するか、誰の意見を信用するか。他人の所為(せい)にせず自分で決めましょう。そういうことができるような人になるために学校へ来てると思います。」という言葉に、はっとさせられた人も多いのではないでしょうか。「しつかり考え、行動を起こして、自分で成長してください」と阿久澤さんから吉井高生へ熱いエールがおくられました。また、群馬クレインサンダーズの選手の皆さんからもビデオメッセージをいただきました。

勇気を毎日もらう

校門と生徒玄関の間にある掲示板には、芸術科(書道)の外処珠美先生が書かれた「負けない」の字があります。吉井高校生は毎日、この「負けない」の前をどんな気持ちで通っているの





講師: 阿久澤毅 群馬クレインサンダーズ社長

振り返りアンケートから

「感想を一言で表すと?」に対する生徒のみなさんの回答を「テキストマイニング」で表すと以下のイメージでした。



「めあて」をもって取り組もう

■ 行事予定



12月15日(水) 地域企業の抱える課題を解決する授業

フィールドワーク(2年次)

→地域との関わり、社会参画

12月16日(木) 課題研究学年発表会(3年次)

→地域との関わり、社会参画

12月17日(金) 高大連携事業(2年次)

→個性の伸長、向上心

吉井高校の道徳教育の重点目標

- ・地域社会の一員としての自覚と公共心を涵養しつつ、地域社会の発展に努める態度を育成する
- ・集団や社会の一員としてよりよい人間関係を構築しようとする態度を育成する